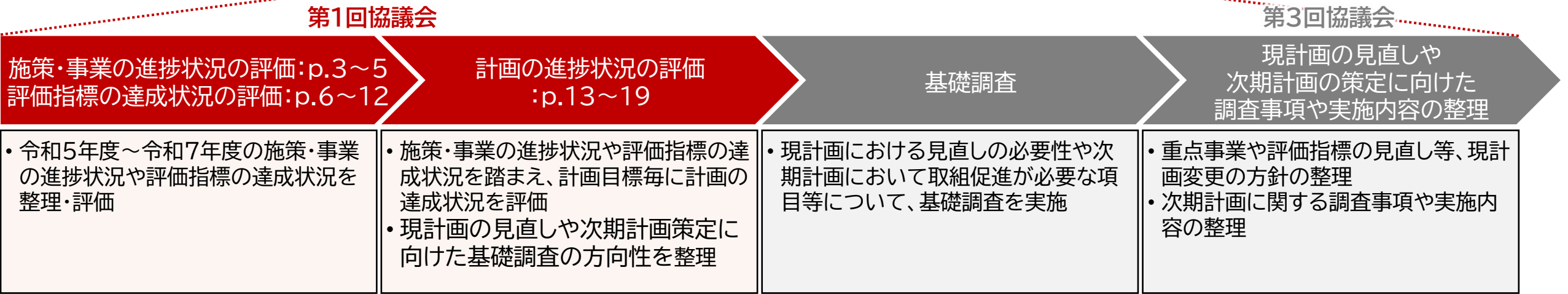
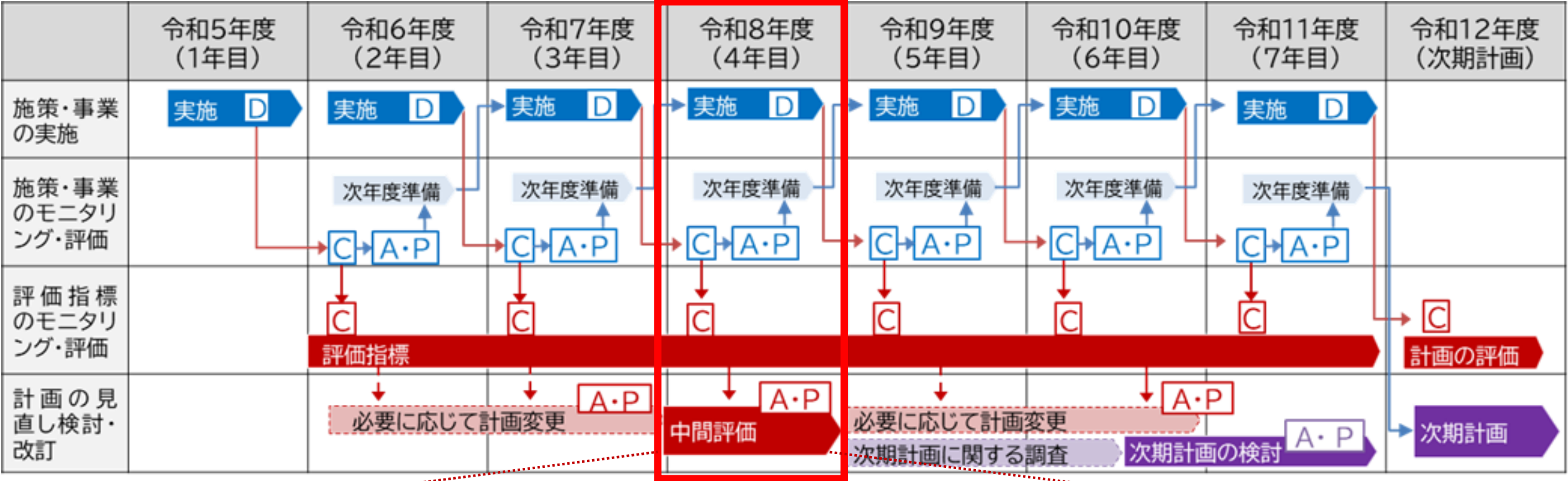


府中市地域公共交通計画の中間評価について

1. 地域公共交通計画における中間評価の位置づけ

- 府中市地域公共交通計画は、令和5年度から令和11年度までを対象期間とし、「誰もが自由に移動できる、まちづくりと連携した持続可能な地域公共交通」の実現を目指しています。本計画は、毎年度の施策・事業の実施・評価・見直しという短期のPDCAサイクルと、計画期間を通しての長期のPDCAサイクルにより、計画の推進及び進捗管理を行っています。
- 中間評価は、計画期間の中間時点において、令和7年度までの施策・事業の進捗状況や評価指標の達成状況を整理し、計画の進捗状況を評価(長期PDCAサイクル:C)するものです。また、その結果を踏まえ、計画の見直し(長期PDCAサイクル:A)や次期計画の策定(長期PDCAサイクル:P)に向けた課題や方向性を整理する役割を担います。

■地域公共交通計画のPDCAサイクル(計画書p.92)

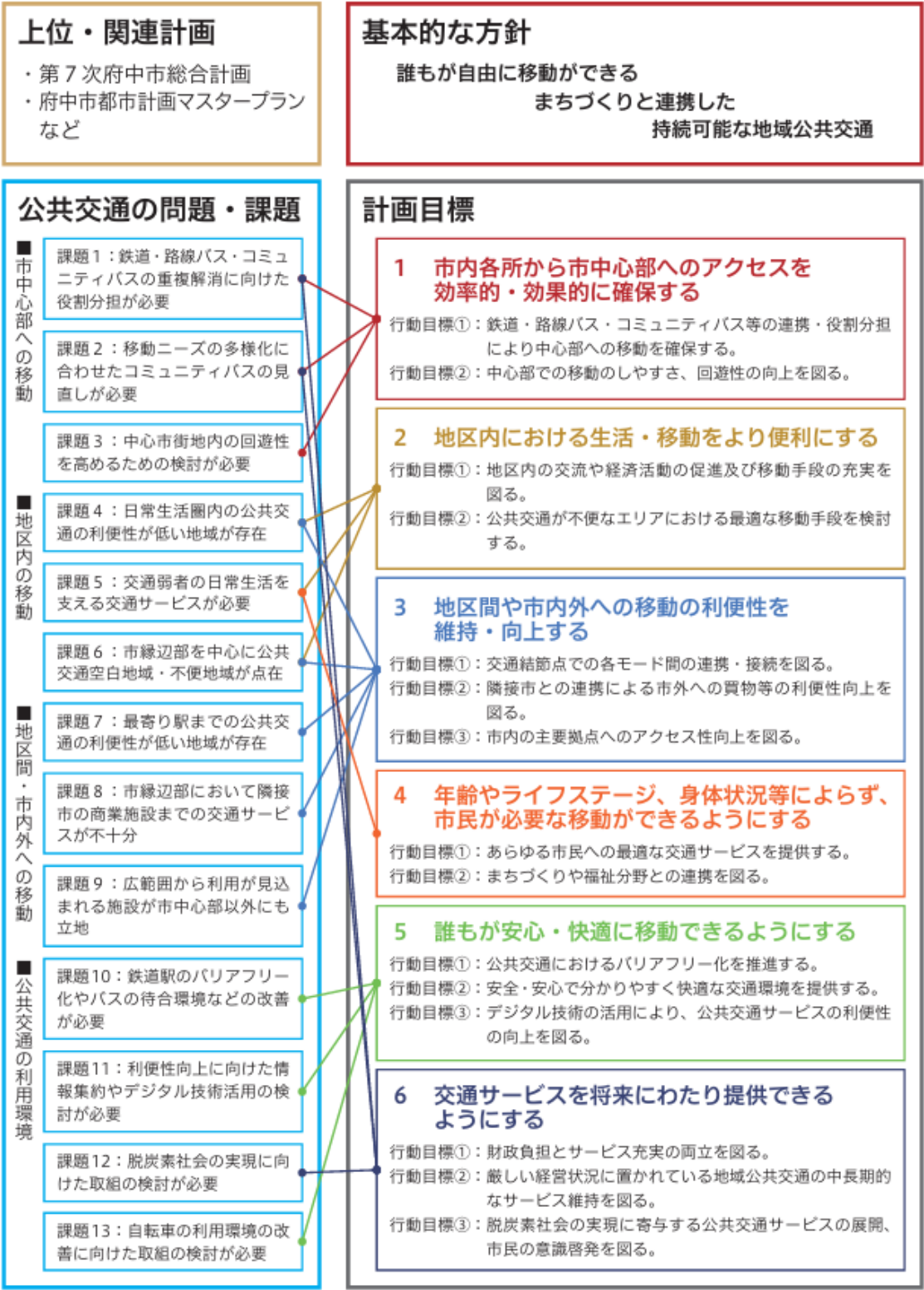


府中市地域公共交通計画の中間評価について

2. 計画目標に対する施策・事業

〇市の地域公共交通のあるべき姿である基本的な方針の実現を目指し、公共交通に関する課題を解決するため、計画目標および行動目標が設定されています。また、計画目標を達成するため定められた施策・事業を実施しています。

■計画目標(計画書p.45)



■施策・事業(計画書p.66を基に作成)

施策1 バス路線の効率化と基幹交通軸の維持・向上			
広域	事業1	地域公共交通ネットワークの再編（鉄道ネットワークの活用）	重点事業
地区間	事業2	地域公共交通ネットワークの再編（バスネットワークの効率化）	重点事業
地区内	事業3	地域公共交通ネットワークの再編（地区内交通手段の在り方検討）	重点事業
施策2 複数交通モードの接続性の向上			
広域	事業4	ニーズに合わせた鉄道と二次交通の接続性の向上	－
地区間	事業5	駅間における接続性向上の検討	重点事業
地区内	事業6	モビリティハブ整備の検討	重点事業
施策3 公共交通利用時における移動等円滑化の促進			
広域	事業7	鉄道におけるバリアフリー環境の更なる整備促進	－
地区間	事業8	バス・タクシーにおけるバリアフリー環境の更なる整備促進	－
地区内	事業9	移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想の策定	関連事業
施策4 特定の需要に対応した快適な移動手段の検討			
地区間	事業10	タクシーの更なる活用検討	－
施策5 地区内交通を支える最適な移動手段の検討			
地区内	事業11	多様な輸送資源の活用検討	重点事業
施策6 広域・地区間交通におけるアクセシビリティの向上			
広域	事業12	三鷹・立川間立体化複々線促進協議会等を通じた要請活動	－
地区間	事業13	隣接市との広域連携に関する協議	重点事業
地区間	事業14	拠点・道路の整備や観光施策と連動した交通ネットワークの検討	－
施策7 交通施策における市民・企業・団体等との協働の推進			
地区内	事業15	交通事業者との協働による地域活動の促進	－
地区内	事業16	移動手段の検討における市民協働の促進	重点事業
施策8 デジタル技術活用による交通サービスの効率性・利便性の向上			
全域	事業17	MaaS、自動運転、新たな移動手段等に関する調査研究	重点事業
全域	事業18	デジタル技術を活用した情報収集や誰にでも分かりやすい情報発信の促進	－
全域	事業19	オープンデータ化の促進	－
施策9 公共交通を利用しやすい環境の整備促進			
広域	事業20	鉄道駅におけるバス、タクシー待ち環境改善の推進	－
広域	事業21	踏切道の安全対策の推進	－
地区間	事業22	バス停留所の安全対策やバス待ち環境改善の促進	－
地区内	事業23	自転車利用環境の総合的整備（府中市交通安全計画）	関連事業
施策10 市・公共交通関係者間の継続的な情報共有及び協議			
全域	事業24	地域公共交通協議会の開催と交通事業者支援の検討	－
施策11 自家用車からの段階的な転換と公共交通等による移動の促進			
広域	事業25	公共交通サービスの利用促進	－
地区間	事業26	コミュニティバスの利用促進	－
地区内	事業27	自転車と公共交通の連携・利用促進	－
施策12 公共交通の脱炭素化の取組の促進			
広域	事業28	鉄道における脱炭素化の取組の促進	－
地区間	事業29	バス・タクシーにおけるZEVの導入・普及推進	－
地区内	事業30	人と環境に優しい交通手段の構築（府中市環境基本計画）	関連事業

府中市地域公共交通計画の中間評価について

3. 施策・事業の進捗状況の評価
(1)評価結果(進捗状況による分類)

○施策・事業について、各事業の進捗状況を踏まえ、下表のとおり4つに評価しました。

○公共交通ネットワークの課題解決に関する重点事業については、地域公共交通ネットワーク再編計画の策定の中で着実に実施・検討されています。

○バリアフリー環境の整備など本計画以外の計画等で推進する関連事業についても着実に進められています。

a 計画スケジュールどおり進捗している事業

- ネットワーク再編に関わる事業およびネットワーク再編検討時に考慮・検討した事業
- 事業1 地域公共交通ネットワークの再編(鉄道ネットワークの活用)【重点事業】
- 事業2 地域公共交通ネットワークの再編(バスネットワークの効率化)【重点事業】
- 事業3 地域公共交通ネットワークの再編(地区内交通手段の在り方検討)【重点事業】
- 事業11 多様な輸送資源の活用検討【重点事業】
- 事業13 隣接市との広域連携に関する協議【重点事業】
- 事業16 移動手段の検討における市民協働の促進【重点事業】
- 事業24 地域公共交通協議会の開催と交通事業者支援の検討
- 事業25 公共交通サービスの利用促進
- 事業26 コミュニティバスの利用促進
- その他の事業
- 事業7 鉄道におけるバリアフリー環境の更なる整備促進
- 事業8 バス・タクシーにおけるバリアフリー環境の更なる整備促進
- 事業9 移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想の策定 【関連事業】
- 事業12 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会等を通じた要請活動
- 事業17 MaaS、自動運転、新たな移動手段等に関する調査研究【重点事業】
- 事業21 踏切道の安全対策の推進
- 事業23 自転車利用環境の総合的整備(府中市交通安全計画)【関連事業】
- 事業30 人と環境に優しい交通手段の構築(府中市環境基本計画)【関連事業】

b 実施・具体化の可否などを検討中の事業

- ネットワーク再編に関わる事業およびネットワーク再編検討時に考慮・検討した事業
- 事業4 ニーズに合わせた鉄道と二次交通の接続性の向上
- 事業5 駅間における接続性の向上の検討【重点事業】
- 事業6 モビリティハブ整備の検討【重点事業】
- 事業10 タクシーの更なる活用検討
- 事業14 拠点・道路の整備や観光施策と連動した交通ネットワークの検討

c 計画スケジュールどおり進捗していない事業

- ネットワーク再編に関わる事業およびネットワーク再編検討時に考慮・検討した事業
- 事業20 鉄道駅におけるバス、タクシー待ち環境改善の推進
- 事業22 バス停留所の安全対策やバス待ち環境改善の促進

★ 今後進捗を確認する事業

※主に市以外の主体により実施する事業であり、市は主に支援・情報提供を実施

- その他の事業
- 事業15 交通事業者との協働による地域活動の促進
- 事業18 デジタル技術を活用した情報収集や誰にでも分かりやすい情報発信の促進
- 事業19 オープンデータ化の促進
- 事業27 自転車と公共交通の連携・利用促進
- 事業28 鉄道における脱炭素化の取組の促進
- 事業29 バス・タクシーにおけるZEVの導入・普及推進

府中市地域公共交通計画の中間評価について

3. 施策・事業の進捗状況の評価
(2)各事業の実施状況

【凡例】

- a:計画スケジュールどおり進捗している事業
- b:実施・具体化の可否などを検討中の事業
- c:計画スケジュールどおり進捗していない事業
- ★:今後進捗を確認する事業

事業名	進捗状況	実施内容
事業1 地域公共交通ネットワークの再編(鉄道ネットワークの活用)	a	令和7年7月に地域公共交通ネットワーク再編計画を策定。
事業2 地域公共交通ネットワークの再編(バスネットワークの効率化)	a	
事業3 地域公共交通ネットワークの再編(地区内交通手段の在り方検討)	a	
事業4 ニーズに合わせた鉄道と二次交通の接続性の向上	b	交通事業者に要望活動を実施したほか、地域公共交通ネットワーク再編計画の策定に合わせ、一部の路線で最寄り駅まで接続するコミュニティバス路線案の作成(再編計画p71-)及び乗り継ぎを可能な限り考慮したバス路線の運行ダイヤを作成。
事業5 駅間における接続性の向上の検討	b	交通事業者に要望活動を実施したほか、一部の路線で駅間を接続するコミュニティバス路線案を作成。
事業6 モビリティハブ整備の検討	b	西武多摩川線多磨駅周辺でシェアサイクルの設置を検討したほか、駅をはじめとするモビリティハブへのコミュニティバス路線の接続案を検討。
事業7 鉄道におけるバリアフリー環境の更なる整備促進	a	ホームドア整備に係る補助金の交付並びに令和7年1月にバリアフリー基本計画の策定及び令和8年3月に同計画に基づく特定事業計画の取りまとめを実施。
事業8 バス・タクシーにおけるバリアフリー環境の更なる整備促進	a	令和7年1月にバリアフリー基本計画の策定を行い、バス待合所の視覚障害者誘導用ブロックの整備事業やユニバーサルデザインタクシーの導入事業を含む公共交通特定事業の実施計画である特定事業計画の取りまとめを実施。
事業9 移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想の策定	a	令和7年1月にバリアフリー基本計画の策定及び令和8年3月に同計画に基づく特定事業計画の取りまとめを実施。
事業10 タクシーの更なる活用検討	b	地区内移動手段としてのデマンド交通等を検討。
事業11 多様な輸送資源の活用検討	a	令和7年7月に策定した地域公共交通ネットワーク再編計画において移動手段転換の考え方とフロー図を整理(再編計画p84)したほか、タクシー事業者が運行するワゴンタイプのちゅうバスの導入を検討(令和8年4月から実証運行として導入)。
事業12 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会等を通じた要請活動	a	協議会を通じた要請活動を継続的に実施。
事業13 隣接市との広域連携に関する協議	a	隣接市に接続する可能性を含む路線案を検討。
事業14 拠点・道路の整備や観光施策と連動した交通ネットワークの検討	b	西府駅や多摩総合医療センターなどの拠点に接続する路線案を検討。
事業15 交通事業者との協働による地域活動の促進	★	京王電鉄株式会社の施策「いつも駅からだった 府中編」について、市ホームページでの周知や関係部署の協議等を実施。

府中市地域公共交通計画の中間評価について

3. 施策・事業の進捗状況の評価
(2)各事業の実施状況

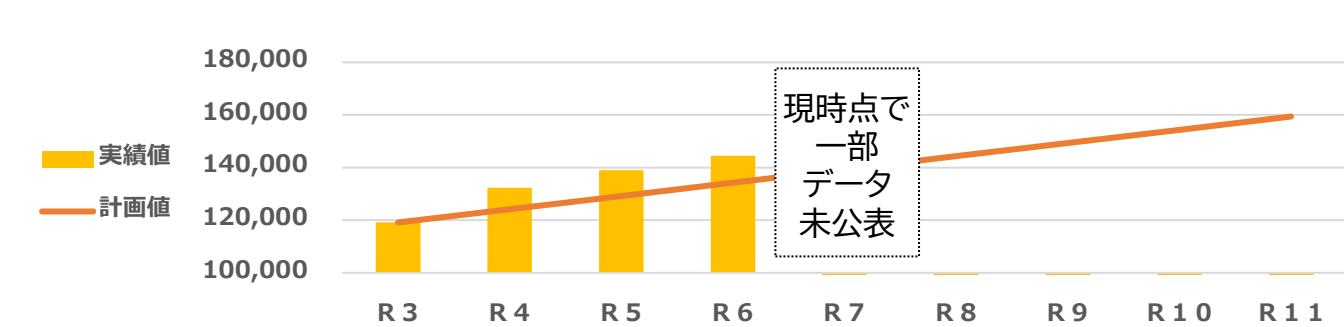
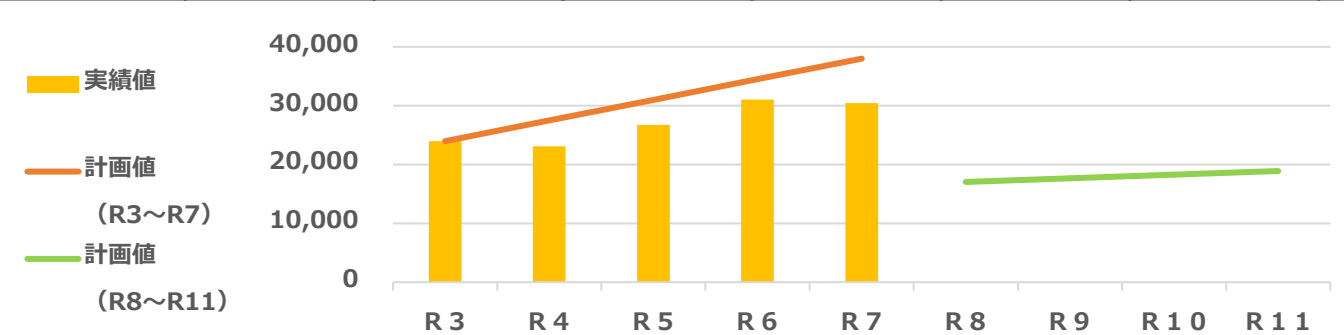
【凡例】
a:計画スケジュールどおり進捗している事業 b:実施・具体化の可否などを検討中の事業
c:計画スケジュールどおり進捗していない事業 ★:今後進捗を確認する事業

事業名	進捗状況	実施内容
事業16 移動手段の検討における市民協働の促進	a	デマンド交通など新たな交通手段を検討。
事業17 MaaS、自動運転、新たな移動手段等に関する調査研究	a	コミュニティバスデジタル化促進事業実証実験として、デジタル乗車券を期間限定で試行販売したほか、自動運転について他自治体事例の視察や実証運行の可能性について調査を実施。
事業18 デジタル技術を活用した情報収集や誰にでも分かりやすい情報発信の促進	★	各種乗換サイトのサービス提供事業者にはバスの運行情報など必要な情報の提供等を実施。
事業19 オープンデータ化の促進	★	東京都が開催する「地域公共交通に係る行政連絡会」などを通じて、GTFSデータの利活用に関する調査研究を行ったほか、バス事業者においてGTFS-JP、GTFS-RTなど公共交通に関する情報のオープンデータ化を継続実施。
事業20 鉄道駅におけるバス、タクシー待ち環境改善の推進	c	バス路線再編にあわせ停留所の新設・撤去や府中駅や中河原駅のバス乗り場位置を変更したほか、バス待合環境の現状整理を実施。バス待合環境改善基準の策定までは至らず。
事業21 踏切道の安全対策の推進	a	京王電鉄「府中4号」踏切、西武鉄道「白糸台第1号」踏切について、踏切道改良計画書を提出。
事業22 バス停留所の安全対策やバス待ち環境改善の促進	c	バス路線再編にあわせ停留所の新設・撤去や府中駅や中河原駅のバス乗り場位置を変更したほか、バス待合環境の現状整理を実施。バス待合環境改善基準の策定までは至らず。
事業23 自転車利用環境の総合的整備(府中市交通安全計画)	a	関連計画である府中市交通安全計画を推進。
事業24 地域公共交通協議会の開催と交通事業者支援の検討	a	市内のバス・タクシー事業者には「乗合バス・タクシー事業者原油価格・物価高騰臨時対策補助金」を交付したほか、地域公共交通協議会及び事業者部会を開催。
事業25 公共交通サービスの利用促進	a	市のイベントにおける記念グッズの配布やちゅうバスラッピング車両の運行等、ちゅうバス事業の周知を実施。
事業26 コミュニティバスの利用促進	a	市のイベントにおける記念グッズの配布やちゅうバスラッピング車両の運行等、ちゅうバス事業の周知を実施。
事業27 自転車と公共交通の連携・利用促進	★	鉄道事業者と連携し、西武多摩川線多磨駅で自転車とともに乗降することが可能となり、サイクルトレインの取組の継続に寄与。
事業28 鉄道における脱炭素化の取組の促進	★	各鉄道事業者において脱炭素化をはじめとするSDGsの取組を実施。
事業29 バス・タクシーにおけるZEVの導入・普及推進	★	市のイベントにおいてEV化等のSDGsに資する取組に係るアンケートを実施したほか、バス事業者とバスのEV化に係る意見や情報交換を実施。
事業30 人と環境に優しい交通手段の構築(府中市環境基本計画)	a	関連計画である府中市環境基本計画を推進したほか、シェアサイクル導入の検討などを実施。

府中市地域公共交通計画の中間評価について

4. 評価指標の評価
(1) 評価指標の達成状況

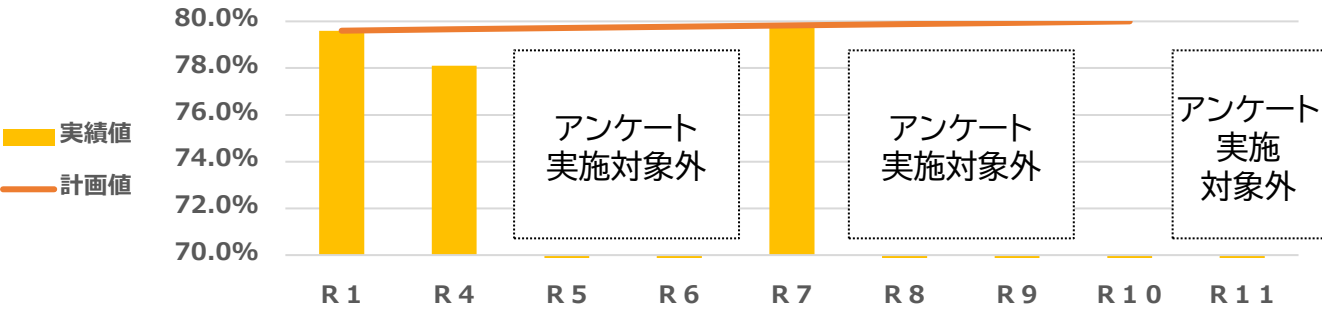
計画目標1 市内各所から市中心部へのアクセスを効率的・効果的に確保する

行動目標	評価指標	数値目標	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
①鉄道・路線バス・コミュニティバス等の連携・役割分担により中心部への移動を確保する	①市中心部に接続する公共交通(鉄道・路線バス・コミュニティバス)の1日当たりの利用者数	計画値	119,158	124,188	129,219	134,249	139,279	144,309	149,340	154,370	159,400
		実績値	119,158	132,372	139,069	144,476	—	—	—	—	—
		目標達成度R11比	74.8%	83.0%	87.2%	90.6%	—	—	—	—	—
		グラフ									
行動目標	評価指標	数値目標	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
②中心部での移動のしやすさ、回遊性の向上を図る	②けやき並木通りの休日の歩行者交通量※	計画値	23,976	27,500	31,000	34,500	38,000	17,040	17,660	18,280	18,900
		実績値	23,976	23,071	26,761	31,026	30,448	—	—	—	—
		目標達成度R7比	63.1%	60.7%	70.4%	81.6%	80.1%	—	—	—	—
		グラフ									

※評価指標②について、R8年度以降は第7次府中市総合計画後期基本計画における指標が、データ取得方法の変更により「休日のけやき並木通りの来街者数」となったことから、本計画においても評価指標②を当該指標に変更する。なお、R8年度以降の評価指標②の計画値は、第7次府中市総合計画後期基本計画における当該指標の基準値(R6)15,800人、目標値(R11)18,900人を基に比例配分により設定した(グラフ緑色)。

府中市地域公共交通計画の中間評価について

4. 評価指標の評価
(1) 評価指標の達成状況

計画目標2 地区内における生活・移動をより便利にする											
行動目標	評価指標	数値目標	R1	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
①地区内の交流や経済活動の促進及び移動手段の充実を図る	③65歳以上の市民が週2回以上外出する割合	計画値	79.6%	79.7%	79.7%	79.8%	79.8%	79.9%	79.9%	80.0%	—
		実績値	79.6%	78.1%	—	—	79.9%	—	—	—	—
		目標達成度R10比	99.5%	97.6%	—	—	99.9%	—	—	—	—
		グラフ									
行動目標	評価指標	数値目標	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
②公共交通が不便なエリアにおける最適な移動手段を検討する	④公共交通空白地域・不便地域の人口割合	計画値(1)※	3.2%	基準値(R3年度実績値)以下							
		実績値(1)※	3.2%	—	—	—	3.2%	1.0%	—	—	国勢調査
		計画値(2)※	16.7%	—	—	—	—	—	—	—	—
		実績値(2)※	16.7%	—	—	—	16.7%	5.5%	—	—	国勢調査
		目標達成度	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		グラフ	令和7年国勢調査結果公表後にR7、R8実績値を更新予定 (R8実績値は、再編後の交通空白・不便地域の人口割合を令和2年国勢調査時点の人口により試算した参考値)								

※(1)鉄道駅800m圏外並びにバス停300m圏外又は片道30本未満のバス停から300m圏内
 (2)鉄道駅300m圏外並びにバス停300m圏外又は片道30本未満のバス停から300m圏内

府中市地域公共交通計画の中間評価について

4. 評価指標の評価
(1) 評価指標の達成状況

計画目標3 地区間や市内外への移動の利便性を維持・向上する											
行動目標	評価指標	数値目標	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
①交通結節点での各モード間の連携・接続を図る	⑤中心部以外の各駅の鉄道利用者数	計画値	276,097	284,897	293,698	302,498	311,299	320,099	328,899	337,700	346,500
		実績値	276,097	296,832	311,429	320,039	—	—	—	—	—
		目標達成度R11比	79.7%	85.7%	89.9%	92.4%	—	—	—	—	—
		グラフ									
行動目標	評価指標	数値目標	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
②隣接市との連携による市外への買物等の利便性向上を図る	⑥隣接市の鉄道駅への日中の公共交通(路線バス・コミュニティバス・新たな移動手段)の接続便数	計画値(北側)	—	799	799	799	799.0	799	799	799	799
		実績値(北側)	—	799	801	739	746	737	—	—	—
		目標達成度R11比	—	100.0%	100.3%	92.5%	93.4%	92.2%	—	—	—
		計画値(南側)	—	77	78	79	80	82	83	84	85
		実績値(南側)	—	77	88	73	73	61	—	—	—
		目標達成度R11比	—	90.6%	103.5%	85.9%	85.9%	71.8%	—	—	—
		グラフ									
行動目標	評価指標	数値目標	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
③市内の主要拠点へのアクセス性向上を図る	⑦市内の主要拠点(駅を除く)への日中の公共交通(路線バス・コミュニティバス・新たな移動手段)の接続便数	計画値	—	502.0	509.1	516.3	523.4	530.6	537.7	544.9	552.0
		実績値	—	502	502	463	466	455	—	—	—
		目標達成度R11比	—	90.9%	90.9%	83.9%	84.4%	82.4%	—	—	—
		グラフ									

府中市地域公共交通計画の中間評価について

4. 評価指標の評価
(1) 評価指標の達成状況

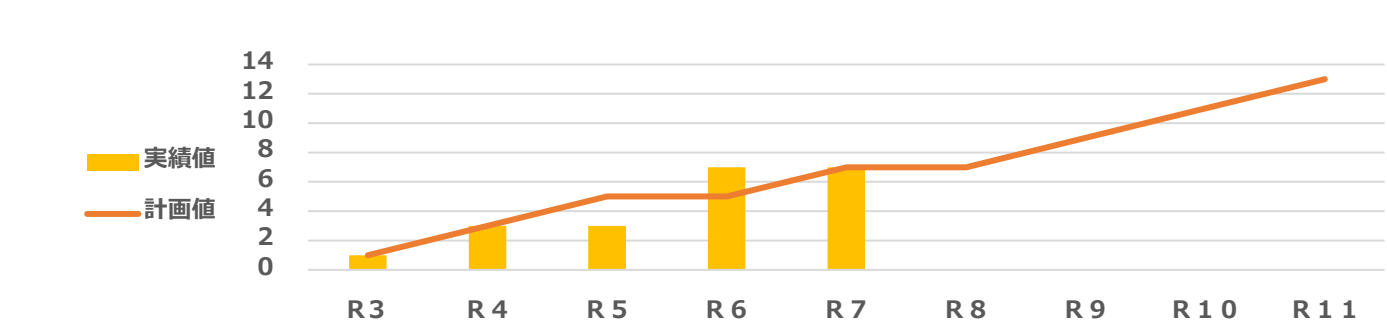
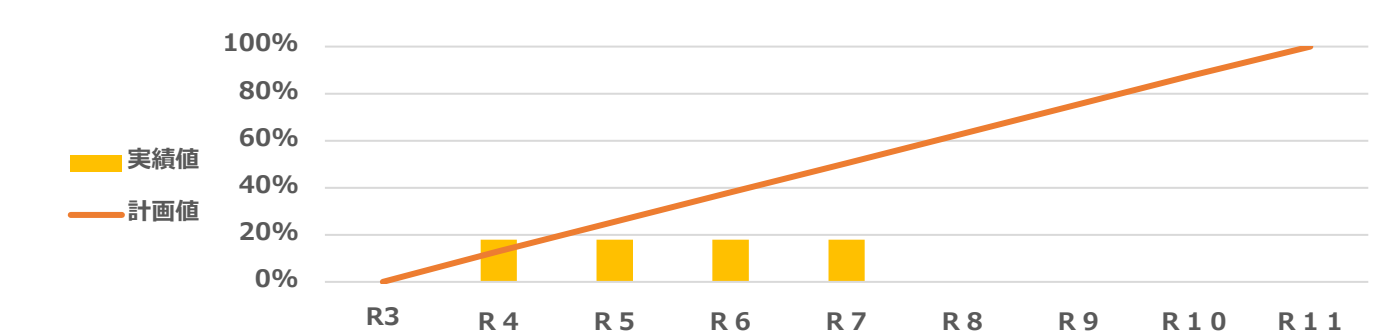
計画目標4 年齢やライフステージ、身体状況等によらず、市民が必要な移動ができるようにする

行動目標	評価指標	数値目標	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11																												
①あらゆる市民への最適な交通サービスを提供する	⑧公共交通が利用しやすいと感じている市民の割合	計画値	66.6%	67.5%	68.3%	69.2%	70.0%	72.5%	75.0%	77.5%	80.0%																												
		実績値	66.6%	70.7%	76.5%	73.6%	73.4%	—	—	—	—																												
		目標達成度R11比	83.3%	88.4%	95.6%	92.0%	91.8%	—	—	—	—																												
		グラフ	<table><tr><th>年度</th><th>実績値 (%)</th><th>計画値 (%)</th></tr><tr><td>R3</td><td>66.6</td><td>66.6</td></tr><tr><td>R4</td><td>70.7</td><td>67.5</td></tr><tr><td>R5</td><td>76.5</td><td>68.3</td></tr><tr><td>R6</td><td>73.6</td><td>69.2</td></tr><tr><td>R7</td><td>73.4</td><td>70.0</td></tr><tr><td>R8</td><td>—</td><td>72.5</td></tr><tr><td>R9</td><td>—</td><td>75.0</td></tr><tr><td>R10</td><td>—</td><td>77.5</td></tr><tr><td>R11</td><td>—</td><td>80.0</td></tr></table>									年度	実績値 (%)	計画値 (%)	R3	66.6	66.6	R4	70.7	67.5	R5	76.5	68.3	R6	73.6	69.2	R7	73.4	70.0	R8	—	72.5	R9	—	75.0	R10	—	77.5	R11
年度	実績値 (%)	計画値 (%)																																					
R3	66.6	66.6																																					
R4	70.7	67.5																																					
R5	76.5	68.3																																					
R6	73.6	69.2																																					
R7	73.4	70.0																																					
R8	—	72.5																																					
R9	—	75.0																																					
R10	—	77.5																																					
R11	—	80.0																																					
行動目標	評価指標	数値目標	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11																												
②まちづくりや福祉分野との連携を図る	⑨新たに整備される施設等への公共交通(路線バス・コミュニティバス・新たな移動手段)の接続便数	計画値	1施設1往復以上																																				
		実績値	—	0	0	0	0	—	—	—	—																												
		目標達成度	—	—	—	—	—	—	—	—	—																												
		グラフ	該当なし																																				

府中市地域公共交通計画の中間評価について

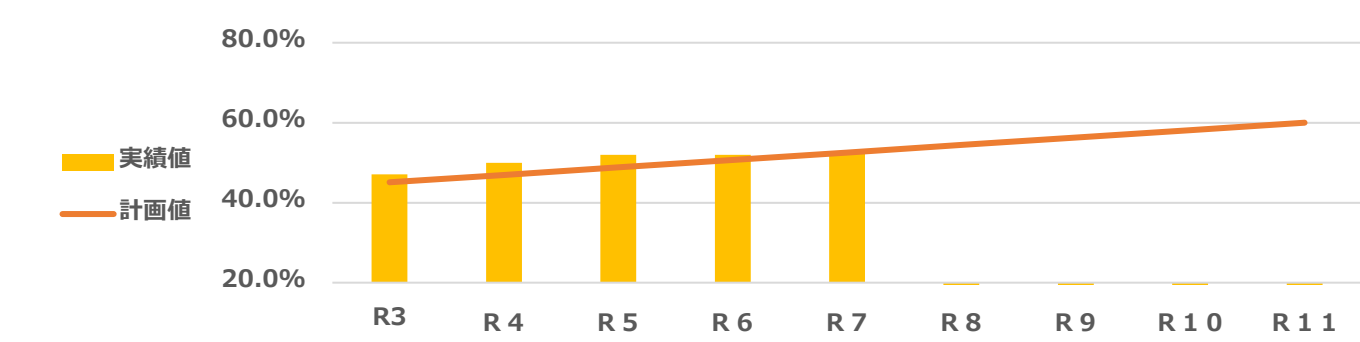
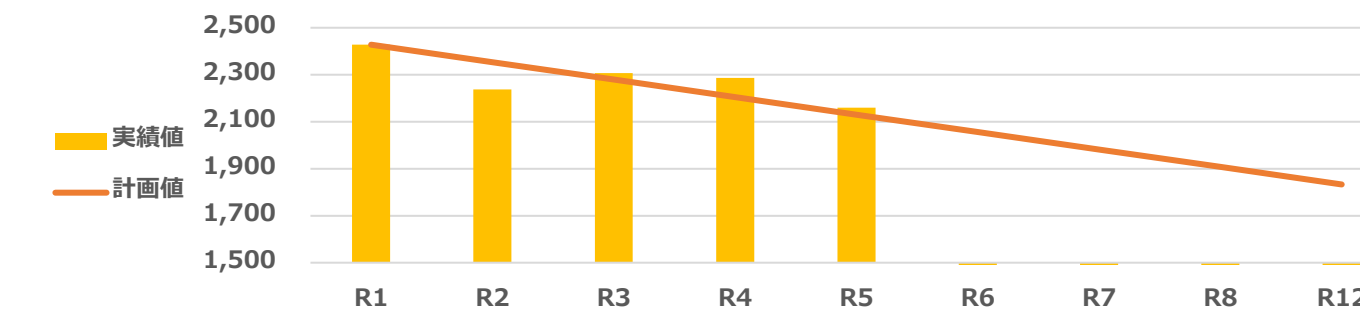
4. 評価指標の評価
(1) 評価指標の達成状況

計画目標5 誰もが安心・快適に移動できるようにする

行動目標	評価指標	数値目標	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
①公共交通におけるバリアフリー化を推進する	⑩鉄道駅におけるバリアフリー設備等の整備数	計画値	1	3	5	5	7	7	9	11	13
		実績値	1	3	3	7	7	－	－	－	－
		目標達成度R11比	7.7%	23.1%	23.1%	53.8%	53.8%	－	－	－	－
		グラフ									
行動目標	評価指標	数値目標	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
②安全・安心で分かりやすく快適な交通環境を提供する	⑪バス待ち環境の改善に資する取組の実施件数	計画値	3	基準値(R3年度実績値)以上							
		実績値	3	4	7	11	12	－	－	－	－
		目標達成度	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		グラフ	－								
行動目標	評価指標	数値目標	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
③デジタル技術の活用により、公共交通サービスの利便性の向上を図る	⑫市内公共交通事業者のオープンデータ化取組者割合	計画値	0%	13%	26%	38%	51%	63%	76%	88%	100%
		実績値	0%	18%	18%	18%	18%	－	－	－	－
		目標達成度R11比	0%	18%	18%	18%	18%	－	－	－	－
		グラフ									

府中市地域公共交通計画の中間評価について

4. 評価指標の評価
(1) 評価指標の達成状況

計画目標6 交通サービスを将来にわたり提供できるようにする											
行動目標	評価指標	数値目標	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
①財政負担とサービス充実の両立を図る	⑬コミュニティバスの収支率	計画値	45.1%	47.0%	48.8%	50.7%	52.6%	54.4%	56.3%	58.1%	60.0%
		実績値	47.1%	50.0%	52.0%	52.0%	52.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		目標達成度R11比	78.5%	83.3%	86.7%	86.7%	87.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		グラフ									
行動目標	評価指標	数値目標	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
②厳しい経営状況におかれている地域公共交通の中長期的なサービス維持を図る	⑭公共交通事業者への各種支援件数	計画値	—	1	基準値(R4年度実績値)以上						
		実績値	—	1	2	3	4	—	—	—	—
		目標達成度	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		グラフ	—								
行動目標	評価指標	数値目標	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R12
③脱炭素社会の実現に寄与する公共交通サービスの展開、市民の意識啓発を図る	⑮市内のエネルギー消費量(運輸部門)	計画値	2,428	2,354	2,279	2,205	2,131	2,056	1,982	1,907	1,833
		実績値	2,428	2,237	2,307	2,286	2,160	—	—	—	—
		目標達成度R11比	75.5%	81.9%	79.5%	80.2%	84.9%	—	—	—	—
		グラフ									

府中市地域公共交通計画の中間評価について

4. 評価指標の評価
(2) 評価指標の達成状況の一覧

〇おおむね達成であり、未達の指標は5件であった。今期計画の見直しの検討が必要な指標はなかった。

計画目標	行動目標	評価指標	達成状況	事業
1.市内各所から市中心部へのアクセスを効率的・効果的に確保する	①鉄道・路線バス・コミュニティバス等の連携・役割分担により中心部への移動を確保する	①市中心部に接続する公共交通(鉄道・路線バス・コミュニティバス)の1日当たりの利用者数	達成の見込み	・事業1～6
	②中心部での移動のしやすさ、回遊性の向上を図る	②けやき並木通りの休日の歩行者交通量(第7次府中市総合計画施策60の指標)	未達	・事業7～11、17
2.地区内における生活・移動をより便利にする	①地区内の交流や経済活動の促進及び移動手段の充実を図る	③65歳以上の市民が週2回以上外出する割合(高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画)	達成	・事業3、11、15、16、17
	②公共交通が不便なエリアにおける最適な移動手段を検討する	④公共交通空白地域・不便地域の人口割合	達成	・事業3、11、15～17
3.地区間や市内外への移動の利便性を維持・向上する	①交通結節点での各モード間の連携・接続を図る	⑤中心部以外の各駅の鉄道利用者数	達成の見込み	・事業4～6
	②隣接市との連携による市外への買物等の利便性向上を図る	⑥隣接市の鉄道駅への日中の公共交通(路線バス・コミュニティバス・新たな移動手段)の接続便数	未達	・事業2、11、13、16
	③市内の主要拠点へのアクセス性向上を図る	⑦市内の主要拠点(駅を除く)への日中の公共交通(路線バス・コミュニティバス・新たな移動手段)の接続便数	未達	・事業2、4、11、12、14、15
4.年齢やライフステージ、身体状況等によらず、市民が必要な移動ができるようにする	①あらゆる市民への最適な交通サービスを提供する	⑧公共交通が利用しやすいと感じている市民の割合(第7次府中市総合計画施策58の指標)	達成	・事業10、11、16～19
	②まちづくりや福祉分野との連携を図る	⑨新たに整備される施設等への公共交通(路線バス・コミュニティバス・新たな移動手段)の接続便数	該当なし	・事業7～9、12、14
5.誰もが安心・快適に移動できるようにする	①公共交通におけるバリアフリー化を推進する	⑩鉄道駅におけるバリアフリー設備等の整備数(第7次府中市総合計画施策58の指標)	達成	・事業7～9、21、23
	②安全・安心で分かりやすく快適な交通環境を提供する	⑪バス待ち環境の改善に資する取組の実施件数	達成	・事業17～20、22、23
	③デジタル技術の活用により、公共交通サービスの利便性の向上を図る	⑫市内公共交通事業者のオープンデータ化取組者割合	未達	・事業17、18、19
6.交通サービスを将来にわたり提供できるようにする	①財政負担とサービス充実の両立を図る	⑬コミュニティバスの収支率	達成	・事業1～3、16
	②厳しい経営状況におかれている地域公共交通の中長期的なサービス維持を図る	⑭公共交通事業者への各種支援件数	達成	・事業17～19、24
	③脱炭素社会の実現に寄与する公共交通サービスの展開、市民の意識啓発を図る	⑮市内のエネルギー消費量(運輸部門)(第3次府中市環境基本計画)	未達	・事業25～30

府中市地域公共交通計画の中間評価について

5. 計画の進捗状況の評価

計画目標1 市内各所から市中心部へのアクセスを効率的・効果的に確保する					
【凡例】a:計画スケジュールどおり進捗している事業 b:実施・具体化の可否などを検討中の事業 c:計画スケジュールどおり進捗していない事業 ★:今後進捗を確認する事業					
行動目標	評価指標	達成状況	事業	事業の進捗状況	計画の進捗状況
①鉄道・路線バス・コミュニティバス等の連携・役割分担により中心部への移動を確保する	①市中心部に接続する公共交通(鉄道・路線バス・コミュニティバス)の1日当たりの利用者数	達成の見込み	事業1 地域公共交通ネットワークの再編(鉄道ネットワークの活用)	a	再編計画において、鉄道を軸とした役割分担の再構築、バスネットワークの効率化、鉄道と二次交通の接続を考慮したダイヤについて検討し、R8.4から運行開始している。 府中駅・路線バスの利用者数は対前年度で増加傾向であり、再編後の状況について引き続き評価・検証を行う。
			事業2 地域公共交通ネットワークの再編(バスネットワークの効率化)	a	
			事業3 地域公共交通ネットワークの再編(地区内交通手段の在り方検討)	a	
			事業4 ニーズに合わせた鉄道と二次交通の接続性の向上	b	
			事業5 駅間における接続性向上の検討	b	
			事業6 モビリティハブ整備の検討	b	
②中心部での移動のしやすさ、回遊性の向上を図る	②けやき並木通りの休日の歩行者交通量(第7次府中市総合計画施策60の指標)	未達	事業7 鉄道におけるバリアフリー環境の更なる整備促進	a	再編計画において、中心部(府中駅)を拠点としたネットワーク形成を図るとともに、ちゅうバス(ワゴンタイプ)の導入等に関しタクシーの更なる活用や多様な輸送資源の活用等についても検討を実施した。R8.4から再編計画に基づく運行を開始している。 また、府中駅へのアクセス・利用等に係るバリアフリーを実施している。
			事業8 バス・タクシーにおけるバリアフリー環境の更なる整備促進	a	
			事業9 移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想の策定	a	
			事業10 タクシーの更なる活用検討	b	
			事業11 多様な輸送資源の活用検討	a	
			事業17 MaaS、自動運転、新たな移動手段等に関する調査研究	a	

【現計画の見直しや次期計画策定に向けた基礎調査の方向性】

- 地域公共交通ネットワーク再編計画に関する事業については引き続き評価・検証を実施し、運行計画の改善に向けた検討を行う。
- バリアフリー環境の整備に関する事業について、継続して取り組みを推進する。
- 中心部の回遊性向上(行動目標②)については、駅周辺の乗継結節強化など公共交通側で更に取り組める施策・事業を基礎調査する。

府中市地域公共交通計画の中間評価について

5. 計画の進捗状況の評価

計画目標2 地区内における生活・移動をより便利にする					
【凡例】a:計画スケジュールどおり進捗している事業 b:実施・具体化の可否などを検討中の事業 c:計画スケジュールどおり進捗していない事業 ★:今後進捗を確認する事業					
行動目標	評価指標	達成状況	事業	事業の進捗状況	計画の進捗状況
①地区内の交流や経済活動の促進及び移動手段の充実を図る	③65歳以上の市民が週2回以上外出する割合（高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画）	達成	事業3 地域公共交通ネットワークの再編（地区内交通手段の在り方検討）	a	再編計画において、高齢者等の移動利便性確保向上に資するネットワーク・ダイヤ等について検討し、R8.4から運行開始している。 65歳以上の外出割合はR1基準値より増加傾向であり、再編後の状況(ちゅうバスワゴンタイプの導入等)について、引き続き評価・検証を行う。
			事業11 多様な輸送資源の活用検討	a	
			事業15 交通事業者との協働による地域活動の促進	★	
			事業16 移動手段の検討における市民協働の促進	a	
			事業17 MaaS、自動運転、新たな移動手段等に関する調査研究	a	
②公共交通が不便なエリアにおける最適な移動手段を検討する	④公共交通空白地域・不便地域の人口割合	達成	事業3 地域公共交通ネットワークの再編（地区内交通手段の在り方検討）	a	再編計画において、公共交通空白地域・不便地域の減少に資するネットワーク・ダイヤ等について検討し、R8.4から運行開始している。ネットワーク再編の取組により公共交通空白地域・不便地域の人口割合は減少する見込みである。
			事業11 多様な輸送資源の活用検討	a	
			事業15 交通事業者との協働による地域活動の促進	★	
			事業16 移動手段の検討における市民協働の促進	a	
			事業17 MaaS、自動運転、新たな移動手段等に関する調査研究	a	

【現計画の見直しや次期計画策定に向けた基礎調査の方向性】

- 地域公共交通ネットワーク再編計画に関する事業については引き続き評価・検証を実施し、運行計画の改善に向けた検討を行う。
- 指標③は達成状況良好であるが、生活・移動の利便性をより向上させるため、高齢者だけでなく、幅広い世代に向けた移動手段の利用促進策を基礎調査する。

府中市地域公共交通計画の中間評価について

5. 計画の進捗状況の評価

計画目標3 地区間や市内外への移動の利便性を維持・向上する

【凡例】a:計画スケジュールどおり進捗している事業 b:実施・具体化の可否などを検討中の事業
c:計画スケジュールどおり進捗していない事業 ★:今後進捗を確認する事業

行動目標	評価指標	達成状況	事業	事業の進捗状況	計画の進捗状況
①交通結節点での各モード間の連携・接続を図る	⑤中心部以外の各駅の鉄道利用者数	達成の見込み	事業4 ニーズに合わせた鉄道と二次交通の接続性の向上	b	再編計画において、最寄り駅接続・乗継を考慮したダイヤ・路線を検討し、R8.4から運行開始している。 市内の各鉄道駅の利用者数は増加傾向であり、再編後の状況について、引き続き評価・検証を行う。
			事業5 駅間における接続性向上の検討	b	
			事業6 モビリティハブ整備の検討	b	
②隣接市との連携による市外への買物等の利便性向上を図る	⑥隣接市の鉄道駅への日中の公共交通(路線バス・コミュニティバス・新たな移動手段)の接続便数	未達	事業2 地域公共交通ネットワークの再編(バスネットワークの効率化)	a	再編計画において、ドライバー確保の状況や利用者需要等を踏まえ、市中心部以外への移動は、各地域の鉄道駅(府中駅・中河原駅・西府駅・分倍河原駅・武蔵野台駅)または主要拠点へ公共交通を接続することにより確保する方針として再編を実施。 そのため、隣接市の鉄道駅への接続便数については目標達成には至っていない。
			事業11 多様な輸送資源の活用検討	a	
			事業13 隣接市との広域連携に関する協議	a	
			事業16 移動手段の検討における市民協働の促進	a	
③市内の主要拠点へのアクセス性向上を図る	⑦市内の主要拠点(駅を除く)への日中の公共交通(路線バス・コミュニティバス・新たな移動手段)の接続便数	未達	事業2 地域公共交通ネットワークの再編(バスネットワークの効率化)	a	再編計画において、多摩総合医療センターや郷土の森公園等の主要拠点への接続を確保。一方、ドライバー確保の状況や利用者需要等を踏まえ、鉄道乗継による間接接続を優先したこと、路線バス便数が減少したことにより、市内の主要拠点(駅を除く)への日中の公共交通の接続便数については目標達成には至っていない。
			事業4 ニーズに合わせた鉄道と二次交通の接続性の向上	b	
			事業11 多様な輸送資源の活用検討	a	
			事業12 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会等を通じた要請活動	a	
			事業14 拠点・道路の整備や観光施策と連動した交通ネットワークの検討	b	
			事業15 交通事業者との協働による地域活動の促進	★	

【現計画の見直しや次期計画策定に向けた基礎調査の方向性】

- ・ 地域公共交通ネットワーク再編計画に関する事業については引き続き評価・検証を実施し、運行計画の改善に向けた検討を行う。
- ・ 隣接市との連携による市外への買物等の利便性向上(行動目標②)、市内の主要拠点へのアクセス性向上(行動目標③)については、接続便数のみを評価指標とするのではなく、行動目標の達成状況が評価・モニタリングできる指標を検討する。
- ・ 路線バス便数減少の要因(ドライバー不足・需要不足)の状況・見通し・対応策について基礎調査を行う。

府中市地域公共交通計画の中間評価について

5. 計画の進捗状況の評価

計画目標4 年齢やライフステージ、身体状況等によらず、市民が必要な移動ができるようにする

【凡例】a:計画スケジュールどおり進捗している事業 b:実施・具体化の可否などを検討中の事業
c:計画スケジュールどおり進捗していない事業 ★:今後進捗を確認する事業

行動目標	評価指標	達成状況	事業	事業の進捗状況	計画の進捗状況
①あらゆる市民への最適な交通サービスを提供する	⑧公共交通が利用しやすいと感じている市民の割合 (第7次府中市総合計画施策58の指標)	達成	事業10 タクシーの更なる活用検討	b	再編計画において、タクシー活用や多様な輸送資源の活用について検討を行うとともに、オープンハウス等により市民意見の収集・反映を実施し、R8.4から運行開始している。また、乗り換え案内サイトへの情報提供等も継続実施。 公共交通が利用しやすいと感じている市民の割合は目標値を上回っているが、前年度より若干減少している。
			事業11 多様な輸送資源の活用検討	a	
			事業16 移動手段の検討における市民協働の促進	a	
			事業17 MaaS、自動運転、新たな移動手段等に関する調査研究	a	
			事業18 デジタル技術を活用した情報収集や誰にでも分かりやすい情報発信の促進	★	
			事業19 オープンデータ化の促進	★	
②まちづくりや福祉分野との連携を図る	⑨新たに整備される施設等への公共交通(路線バス・コミュニティバス・新たな移動手段)の接続便数	該当なし	事業7 鉄道におけるバリアフリー環境の更なる整備促進	a	バリアフリー関連事業、要請活動、拠点接続に向けた路線検討を実施。 指標⑨については、R7時点で新たに開設された施設がないため今後の施設整備状況等を踏まえて適宜対応を検討する。
			事業8 バス・タクシーにおけるバリアフリー環境の更なる整備促進	a	
			事業9 移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想の策定	a	
			事業12 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会等を通じた要請活動	a	
			事業14 拠点・道路の整備や観光施策と連動した交通ネットワークの検討	b	

【現計画の見直しや次期計画策定に向けた基礎調査の方向性】

- ・ 地域公共交通ネットワーク再編計画に関する事業については引き続き評価・検証を実施し、運行計画の改善に向けた検討を行う。
- ・ 公共交通の利用しやすさ(指標⑧)は計画値以上となっているが微減傾向にあるため、満足度の低い回答者の自由記述等を整理することで、公共交通満足度の改善に資する項目を基礎調査する。
- ・ まちづくりや福祉分野との連携(行動目標②)については、行動目標の達成状況が評価・モニタリングできる指標を検討する。

府中市地域公共交通計画の中間評価について

5. 計画の進捗状況の評価

計画目標5 誰もが安心・快適に移動できるようにする					
【凡例】a:計画スケジュールどおり進捗している事業 b:実施・具体化の可否などを検討中の事業 c:計画スケジュールどおり進捗していない事業 ★:今後進捗を確認する事業					
行動目標	評価指標	達成状況	事業	事業の進捗状況	計画の進捗状況
①公共交通におけるバリアフリー化を推進する	⑩鉄道駅におけるバリアフリー設備等の整備数（第7次府中市総合計画施策58の指標）	達成	事業7 鉄道におけるバリアフリー環境の更なる整備促進	a	鉄道駅ホームドア整備、バリアフリー基本計画・特定事業計画の策定、踏切道改良計画書の提出、自転車利用環境整備等の計画的な実施により、指標⑩（計画値以上で推移）を達成。
			事業8 バス・タクシーにおけるバリアフリー環境の更なる整備促進	a	
			事業9 移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想の策定	a	
			事業21 踏切道の安全対策の推進	a	
			事業23 自転車利用環境の総合的整備（府中市交通安全計画）	a	
②安全・安心で分かりやすく快適な交通環境を提供する	⑪バス待ち環境の改善に資する取組の実施件数	達成	事業17 MaaS、自動運転、新たな移動手段等に関する調査研究	a	再編計画に伴う停留所の新設・撤去、府中駅・中河原駅のバス乗り場位置の変更、ちゅうバス「日華斎場前」の上屋・ベンチ整備等の取組を実施し、指標⑪（基準値を上回る）を達成。
			事業18 デジタル技術を活用した情報収集や誰にでも分かりやすい情報発信の促進	★	
			事業19 オープンデータ化の促進	★	
			事業20 鉄道駅におけるバス、タクシー待ち環境改善の推進	c	
			事業22 バス停留所の安全対策やバス待ち環境改善の促進	c	
			事業23 自転車利用環境の総合的整備（府中市交通安全計画）	a	
③デジタル技術の活用により、公共交通サービスの利便性の向上を図る	⑫市内公共交通事業者のオープンデータ化取組者割合	未達	事業17 MaaS、自動運転、新たな移動手段等に関する調査研究	a	乗り換えサイトへの情報提供、一部事業者におけるオープンデータ化を継続しているが、R4以降新たな取り組みは実施できておらず、指標⑫の達成には至っていない。
			事業18 デジタル技術を活用した情報収集や誰にでも分かりやすい情報発信の促進	★	
			事業19 オープンデータ化の促進	★	

【現計画の見直しや次期計画策定に向けた基礎調査の方向性】

- バリアフリー関連事業は府中市バリアフリー基本計画および特定事業計画に基づく整備を継続する。
- デジタル技術の活用による、公共交通サービスの利便性の向上（行動目標③）については、事業者のオープンデータ化取組者割合のみを評価指標とするのではなく、行動目標の達成状況が評価できる指標を検討する。
- 公共交通サービスの利便性向上策として、MaaSアプリ・統合型乗換案内・多言語対応等の先進事例を基礎調査する。

府中市地域公共交通計画の中間評価について

5. 計画の進捗状況の評価

計画目標6 交通サービスを将来にわたり提供できるようにする					
【凡例】a:計画スケジュールどおり進捗している事業 b:実施・具体化の可否などを検討中の事業 c:計画スケジュールどおり進捗していない事業 ★:今後進捗を確認する事業					
行動目標	評価指標	達成状況	事業	事業の進捗状況	計画の進捗状況
①財政負担とサービス充実の両立を図る	⑬コミュニティバスの収支率	達成	事業1 地域公共交通ネットワークの再編（鉄道ネットワークの活用）	a	再編計画において、路線バスとコミュニティバスの重複解消などバスネットワークの効率化等を実施。 指標⑬は52.7%と計画値を達成しているが、再編計画の収支見込みでは、人件費や燃料費の高騰に伴い運行経費が増加し、目標収支率60%の達成は困難な状況。
			事業2 地域公共交通ネットワークの再編（バスネットワークの効率化）	a	
			事業3 地域公共交通ネットワークの再編（地区内交通手段の在り方検討）	a	
			事業16 移動手段の検討における市民協働の促進	a	
②厳しい経営状況におかれている地域公共交通の中長期的なサービス維持を図る	⑭公共交通事業者への各種支援件数	達成	事業17 MaaS、自動運転、新たな移動手段等に関する調査研究	a	地域公共交通協議会・事業者部会の継続開催、乗合バス・タクシー事業者への物価高・運転者不足臨時対策補助金の交付を実施。上記の支援等により、指標⑭は計画値を達成（前回比+33.3%）。
			事業18 デジタル技術を活用した情報収集や誰にでも分かりやすい情報発信の促進	★	
			事業19 オープンデータ化の促進	★	
			事業24 地域公共交通協議会の開催と交通事業者支援の検討	a	
③脱炭素社会の実現に寄与する公共交通サービスの展開、市民の意識啓発を図る	⑮市内のエネルギー消費量（運輸部門）（第3次府中市環境基本計画）	未達	事業25 公共交通サービスの利用促進	a	脱炭素社会の実現に向け公共交通への利用促進事業やサイクルトレインに関する取組等を継続実施。一方、ZEVの導入・普及推進については課題把握に留まっている。 公共交通の取組以外の要素を含むものの指標⑮は減少傾向。
			事業26 コミュニティバスの利用促進	a	
			事業27 自転車と公共交通の連携・利用促進	★	
			事業28 鉄道における脱炭素化の取組の促進	★	
			事業29 バス・タクシーにおけるZEVの導入・普及推進	★	
			事業30 人と環境に優しい交通手段の構築（府中市環境基本計画）	a	

【現計画の見直しや次期計画策定に向けた基礎調査の方向性】

- 地域公共交通ネットワーク再編計画に関する事業については引き続き評価・検証を実施し、収支率の改善に向けた検討を行う。
- 自家用車から公共交通への転換によるCO2排出量削減の効果把握手法や免許返納支援など公共交通への転換方策について基礎調査を行う。

府中市地域公共交通計画の中間評価について

5. 計画の進捗状況の評価

【計画目標1】 - 再編計画に関する事業については引き続き評価・検証。 - バリアフリー環境の整備に関する事業を継続実施。 - 中心部の回遊性向上について、駅周辺の乗継結節強化等、公共交通側で更に取り組める施策・事業を基礎調査。
【計画目標2】 - 再編計画に関する事業については引き続き評価・検証。 - 高齢者に限らず幅広い世代への利用促進策を基礎調査。
【計画目標3】 - 再編計画に関する事業については引き続き評価・検証。 - 隣接市との連携による市外への買物等の利便性向上、市内の主要拠点へのアクセス性向上について、行動目標の達成状況を評価・モニタリングできる指標を検討。 - 路線バス便数減少の要因(ドライバー不足・需要不足)の状況・見通し・対応策を基礎調査。
【計画目標4】 - 再編計画に関する事業については引き続き評価・検証。 - 微減傾向にある公共交通の利用しやすさ(指標⑧)については、満足度の低い回答者の自由記述等を整理し、公共交通満足度の改善に資する項目を基礎調査。 - まちづくりや福祉分野との連携について、行動目標の達成状況が評価・モニタリングできる指標を検討する。
【計画目標5】 - バリアフリー関連事業は府中市バリアフリー基本計画および特定事業計画に基づき継続。 - デジタル技術の活用による公共交通サービスの利便性の向上について、行動目標の達成状況を評価・モニタリングできる指標を検討。 - MaaS・統合型乗換案内等の利便性向上の先進事例を基礎調査。
【計画目標6】 - 再編計画に関する事業については引き続き評価・検証し、収支率改善に向けた検討を行う。 - 自家用車から公共交通への転換によるCO2排出量削減の効果把握手法や免許返納支援など公共交通への転換方策について基礎調査。

■ 現計画の見直しや次期計画策定に向けた基礎調査の方向性

計画の進捗状況の評価結果を踏まえ、現計画の見直しや次期計画の方向性検討に関し、以下の観点で基礎調査を実施する。

- ① 再編計画に関する事業に関する運行開始後の状況の評価・検証【事業1～6・10・11・13・14・16】
- ② 再編実施においてボトルネックとなった事項の改善に資する取り組みの調査
 - 公共交通の担い手確保・公共交通需要の把握【事業11・17】
 - 収支率の改善【事業2】
- ③ 計画目標のさらなる改善・向上に資する取り組みの調査
 - 駅周辺の回遊人口増加(公共交通結節点強化)【事業5・6】
 - 幅広い世代への利用促進・満足度向上【事業16・25～27】
 - 利用者へのデータ提供・オープンデータ化【事業18・19】
 - 公共交通利用者増によるCO2排出量削減【事業28・29】
- ④ 評価指標の見直しに関する調査
 - 隣接市の鉄道駅への接続便数(指標⑥)【事業2・11・13・16】
 - 市内主要拠点への接続便数(指標⑦)【事業2・4・11・14】
 - 新たな施設等への接続便数(指標⑨)【事業7～9・12・14】
 - オープンデータ化取組者割合(指標⑫)【事業17～19】

■ 今後の進め方

上記の基礎調査結果を踏まえ、重点事業や評価指標の見直しなど現計画変更の方針を整理するとともに、次期計画に関する調査事項や実施内容を整理し、第3回協議会で審議する。